

平成29年度特定政策課題事業一覧表

資料3-2

※ポストサミット分のみ抜粋

1. ポストサミット分

(1) サミットの成果を継承し発展させる

(単位:千円)

部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
防災対策部	112	新たな防災・減災対策推進事業費	伊勢志摩サミットの開催を契機に地震・津波対策として導入した「DONTを活用した津波予測・伝達システム」の南部展開を図ります。	3,371
戦略企画部	227	高等教育機関連携推進事業費	伊勢志摩サミット開催により高まった郷土・三重に対する愛着・誇りをさらに発展させ、次代を担う学生に引き継ぐため、「高等教育コンソーシアムみえ」における「三重を知る」共同授業の開発等の取組を通じて、県内高等教育機関の魅力向上・充実を図ります。	4,250
戦略企画部	行運1	未来につなぐ平和発信事業費	伊勢志摩サミットにおいて各国首脳から平和のメッセージが発信された三重を「平和発信地」として広く周知するとともに、未来を担う県内の若い世代が、被爆地の若者との交流を通じ、平和の尊さや大切さへの想いをより一層強くしてもらおう機会とするため、「平和のつどい(仮称)」を開催します。	1,786
健康福祉部	122	認知症ケア医療介護連携事業費	認知症の早期発見・早期治療につなげるため、より身近な地域で専門的な医療を受けることができるように、診療所型認知症疾患医療センターを新たに指定します。また、医療と介護の連携強化のために、認知症連携パスの普及・定着及びバージョンアップを図るとともに、認知症ITスクリーニングの活用等により、市町に設置する認知症初期集中支援チームの活動をサポートします。	34,033
健康福祉部	322	みえライフイノベーション総合特区促進プロジェクト事業費	認知症ケアを見据えた製品・サービスの創出をめざして、認知症の人やその家族、医療・介護関係者、企業等が情報共有・意見交換できる仕組みを構築し、介護する側に加えて認知症の人自身にも目を向けた生活支援機器等の開発を支援します。また、その普及促進を図るため、製品を有するメーカー等とユーザーとの交流機会を設けます。	12,782
環境生活部	228	宣長サミット開催事業費	伊勢志摩サミット誘致の際にもPRLした三重が世界に誇る偉人、本居宣長をテーマとした宣長サミット(仮称)を、ポストサミット等の一環として開催することで、県民がふるさとみえの文化を再認識し、県内外との交流を活性化させる機会とします。	4,066
環境生活部	212	みえの女性活躍推進事業費	伊勢志摩サミットを受けて開催した「Women in Innovation Summit2016(WIT2016)」の開催成果を広く展開し根づかせるとともに、女性活躍のすそ野を広げるため、県内における女性活躍のロールモデル創出に取り組めます。	9,800
環境生活部	141	安全安心まちづくり事業費	「犯罪から県民を守るアクションプログラム(仮称)」を具現化する取組として、ソフトとハードの二つの面から地域の防犯力の向上を支援するためのモデル事業を行います。	3,000
教育委員会	221	「挑戦・交流・進化」で紡ぐ職業教育推進事業費	専門高校の生徒がグローバルな視野を持ち、多様な人々と協働する力を育むため、海外インターンシップを実施します。	5,800
教育委員会	221	世界へはばたく高校生育成支援事業費	グローバルな視野に立ち、国際的に活躍できる人材の育成に取り組めます。具体的には、高校生が異なる文化や伝統をもつ人々と共生できる力を培うために、若者のネットワークの構築、海外留学の促進等に取り組めます。また、科学分野において自ら課題を発見し、研究に取り組み、研究成果を表現できる思考力・判断力・表現力を培うために、「みえ自然科学フォーラム2017(仮称)」の開催等に取り組めます。	33,254
教育委員会	221	未来を拓く職業人育成事業費	県内外の高校生が集い、地域の活性化について議論する「高校生地域創造サミット(仮称)」を開催することにより、地域活性化に参画する高校生の取組を支援します。	3,204
教育委員会	221	明日へつなぐグローバルチャレンジ推進事業費	小中学生が集まって英語で語り合い、英語を使って活躍する人々と交流する「イングリッシュデー」を開催し、郷土についての発信・交流を推進します。また、小中学生が三重についての学習を深め、英語で積極的に発信できる力を育むため、「ワン・ペーパー・コンテスト」、「小・中学校英語キャンプ」の実施、補助教材の開発等に取り組めます。	6,334
小 計				121,680

部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
戦略企画部	行運5	広聴広報アクションプラン推進事業費	ポストサミットや主要施策の効果を最大限に高めるため、伊勢志摩サミット開催により県の認知度が高まった現状を強みに、首都圏における全国メディアを対象として、これらの取組の記事化や露出を促進するPR強化に取り組みます。	12,712
地域連携部	254	移住促進情報発信拠点運営事業費	首都圏をはじめ、関西圏と中京圏において、しごと、住まい、子育てなど移住に必要な情報を提供・発信し、相談にワンストップできめ細やかに対応するとともに、多様な三重暮らしのライフスタイルをPRする移住プロモーションを展開することで、本県への移住を促進します。	37,861
地域連携部	252	東紀州地域産業活性化事業費	東紀州地域の多様な主体が連携して取り組む新商品開発、販路開拓(バイヤーの招へい、商品データベースの活用)、地域の産業人材の育成等に対して支援を行います。	6,384
地域連携部	252	世界遺産・地域資源を活用した東紀州観光地域づくり支援事業費	東紀州地域の市町等が連携して取り組む外国人誘客に向けた旅行商品の造成、地域特産品の海外への販路開拓、観光人材の育成等に対して支援を行います。	2,854
地域連携部	252	熊野古道活用促進事業費	伊勢志摩サミット開催を契機として外国人旅行者の誘客を図るため、世界遺産熊野古道を核とした地域資源の魅力について、外国人目線での情報発信等に取り組みます。	6,330
農林水産部	153	自然公園ナショナルパーク化促進事業費	世界水準のナショナルパーク化を目指す伊勢志摩国立公園において、伊勢志摩地域が持つ美しい自然景観等の魅力を国内外から訪れる利用者が十分に体験できるよう、ビューポイントの整備や自然景観の保全、エコツーリズムの取組の推進、地域の資源や人材のブラッシュアップに取り組みます。	150,230
農林水産部	253	三重まるごと自然体験促進事業費	三重県が誇る海・山・川などの豊かな自然を「体験」という形で生かして、国内外から人を呼び込み、交流の拡大を図るため、自然体験活動を展開する人材の育成、「自然体験プログラム」のブラッシュアップ、県内外への積極的な情報発信などに取り組みます。	22,000
農林水産部	311	農林水産物の東京オリ・パラに向けた総合推進事業費	東京オリンピック・パラリンピックにおいて、県産農林水産物の採用をより戦略的に推進していくため、情報・意見交換等のための協議会等を立ち上げるとともに、事業者等の需要対応、供給体制構築に資するシンポジウム等を実施します。	2,000
農林水産部	312	東京オリ・パラ対応オーガニック認証及びGAP高度化推進事業費	東京オリンピック・パラリンピックにおいて、食材調達基準に準拠した県産農産物を供給できるよう、県内産地におけるGAPの高度化に向けた取組や、有機農産物の認証取得の取組を推進します。	3,101
農林水産部	312	東京オリ・パラに向けた三重の米販売力強化促進事業費	東京オリンピック・パラリンピックにおいて、「結びの神」、「伊賀米」が選ばれる米になるよう、品質向上に向けて一貫した生産・販売体制を構築するとともに、首都圏における販売の促進に取り組みます。	5,316
農林水産部	312	東京オリ・パラに向けた加工・業務用野菜安定供給事業費	東京オリンピック・パラリンピックの「食材調達基準」を満たす産地育成に加え、アスリートの健康増進に寄与する最高品質の食の供給体制の構築を進め、選手村などへの安定供給につなげます。	6,298
農林水産部	312	東京オリ・パラを彩る三重の花き花木生産推進事業費	東京オリンピック・パラリンピックにおける飾花や緑化等で県産花き花木が使用されるよう、首都圏での営業活動の支援を進め、県産花き花木のブランド強化を図ります。	5,541
農林水産部	312	トレーサビリティによる伊勢茶地位向上推進事業費	東京オリンピック・パラリンピックの食材調達基準を満たした安全・安心な伊勢茶の供給体制を整備すると共に、伊勢茶トレーサビリティ表示商品の販売供給体制の整備を進め、選手村などへの安定供給につなげます。	3,528
農林水産部	312	東京オリ・パラに向けた農を支える多様な連携モデル創出事業費	東京オリンピック・パラリンピックに向けて、障がい者をはじめとする多様な主体の活躍による日本独自の次世代型農業モデルの意義や考え方を国内外に発信するとともに、生産されている農産物・農産加工品の魅力向上のための取組や、産地や地域の課題解決に向け福祉分野のノウハウを生かした社会貢献性の高いモデル的な取組を支援し、商品の安定供給を図ります。	8,080
農林水産部	312	東京オリ・パラに向けたアグリチャレンジ促進事業費	東京オリンピック・パラリンピックのマーケットをめざす先駆的なチャレンジを促進するため、三重県農業の強みである、少量でもキラリと光る多彩な農産物の魅力を生かし、農業の付加価値創造にチャレンジする先導的モデルを創出するとともに、取組の波及に向けて情報を発信します。	4,663

部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
農林水産部	312	東京オリ・パラへの畜産物供給体制構築事業費	東京オリンピック・パラリンピックに向けて、海外や首都圏において、より一層他産地との差別化を図り、販売攻勢を強めるため、需要に応じた畜産物の生産体制や生産基盤の強化を図るとともに、安全性や生産性の向上、最高レベルの品質確保、持続可能な生産への取組を進めます。	26,344
農林水産部	313	東京オリ・パラを契機とした県産材の販売力強化促進事業費	東京オリンピック・パラリンピック関連施設等への県産森林認証材等の採用に向け、森林認証材等の供給体制の整備や販売力の強化を図るとともに、森林認証材を生産する地域としてのブランド力を高め、地域の活性化を図ります。	8,400
農林水産部	314	東京オリ・パラに向けたみえの水産物販売力強化事業費	東京オリンピック・パラリンピックの食材調達基準となり得る認証制度の普及啓発や、認証取得に向けた事業者の意識醸成及び人的支援を通じ、生産・供給体制の構築を進めます。 また、東京オリンピック・パラリンピック食材供給に絡むケータリング事業者等へのプロモーション活動を展開します。 さらに、食材供給に向け、HACCP認証取得をめざす事業者への支援を進めます。	16,284
農林水産部	312	県産園芸品目海外販路拡大事業費	伊勢志摩サミットを契機に国内外から三重に注目が集まっているこの機会を産地振興の好機と捉え、ASEANや米国等で県産園芸産品のプロモーション等を行い、海外における園芸産品のさらなる定番化を図ります。	5,000
農林水産部	312	三重の畜産物海外展開サポート事業費	県産畜産物の海外輸出の促進に向けて、東南アジア等をターゲットとして、商談機会の提供や商談成立に向けたフォローアップ等に取り組みます。	1,600
農林水産部	314	魅力あるみえの水産物輸出力強化事業費	伊勢志摩サミット開催を契機に世界的に評価の高まった県産水産物について、海外における和食人気の高まりに伴う海外日本食レストランの増加をチャンスと捉え、商談会や販売促進活動などの機会を創出し、県産水産物の恒常的な輸出を図ります。	4,000
農林水産部	314	海女漁業の魅力発信事業費	海女振興協議会の活動を通じて、海女の料理教室や首都圏等でのイベントで、海女漁業・文化や海女漁獲物等の魅力を発信することで、鳥羽・志摩地域への集客・交流の促進を図ります。	2,000
雇用経済部	342	働き方改革総合推進事業費	労働環境を整備する機運の醸成を図るため、働き方改革に取り組む企業等の課題に応じて「働き方改革アドバイザー(仮称)」による相談支援を実施するほか、「働き方改革フォーラム(仮称)」の開催や働きやすい職場づくりに取り組む企業等を「働き方改革推進企業(仮称)」として登録・表彰します。	6,997
雇用経済部	342	ワーク・ライフ・バランス推進サポート事業費	企業におけるワーク・ライフ・バランスの取組を促進するため、働き方改革に取り組む企業を対象に、セミナーの開催や専門家派遣によるコンサルティングを行うほか、先進企業との意見交換を行う報告会などを開催します。	5,895
雇用経済部	333	地域の魅力発信・販路拡大支援事業費	インバウンドをはじめとする観光客の増加や県産品の販路拡大を図るため、サミットを契機として関係を強化したベトナムなどにおいて、効果的な情報発信とあわせて現地バイヤー等との商談会を実施します。また、サミットにより新たに関係を構築した小売事業者との連携による戦略的な営業活動を進めます。	16,673
雇用経済部	323	「みえの食」グローバル市場獲得推進事業費	三重県の食材や食文化に対する国内外からの注目や関心の高まり、インバウンド需要の拡大を踏まえ、「三重の食」のブランドイメージを向上し、グローバルな市場の獲得を進めるため、食に関する多様な連携を推進し、新商品や付加価値の高いサービスの創出などに取り組みます。	37,573
雇用経済部	323	「みえの食」振興基盤づくり推進事業費	サミットのレガシーを生かした食関連産業の振興に向け、事業者や教育機関等との連携強化を図り、教育段階から就労、キャリアアップまでの育成・成長過程を支援する仕組みを構築します。	3,200
雇用経済部	332	海外誘客推進プロジェクト事業費	伊勢志摩サミットの開催により本県の知名度が飛躍的に向上した機会を生かし、国際情勢に関心の高い富裕層やゴルフ客の誘致とともに、サミット参加国を中心とした欧米からの旅行者誘致を近隣府県と連携して行います。また個人の外国人旅行者(FIT)の増加を踏まえ、SNS等を活用した情報発信や台湾からの教育旅行の誘致にも取り組みます。	58,832
雇用経済部	332	海外MICE誘致促進事業費	伊勢志摩サミットにより世界最高峰のMICE開催地として本県の知名度が飛躍的に向上した好機を生かし、本県インバウンドの新たな市場として確立させるため、海外のMICE見本市への出展などセールスを促進させるとともに海外MICE誘致促進補助金などのツールを生かし、国際会議等MICE誘致に取り組みます。	18,418

部局名	施策	細事業名	事業概要	事業費
県土整備部	351	直轄道路事業負担金(直轄事業)	国が行う高規格幹線道路や直轄国道の整備促進事業に対して、事業費の一定割合を負担します。	10,483,000
県土整備部	351	高規格幹線道路建設促進費(県単公共事業)	高速道路の建設に伴う用地測量等を行うことによって、事業の整備促進を図ります。	27,262
県土整備部	351	高速道路関連施設整備対策事業費(県単公共事業)	高速道路に関連して新たな整備が必要な砂防施設等の整備を、高速道路の供用に合わせ一体的に実施し、円滑な高速道路事業の整備推進を図ります。	217,000
警察本部	141	テロ等対策費(テロ対策パートナーシップ)	テロの脅威が依然として厳しい中、伊勢志摩サミットを契機に設立した官民が一体となってテロ対策を推進する「テロ対策パートナーシップ」を持続的に発展させ、テロが起こらないまちづくりを実現します。	6,691
小 計				11,222,067

ポストサミット分 合計(①)	11,343,747
----------------	------------